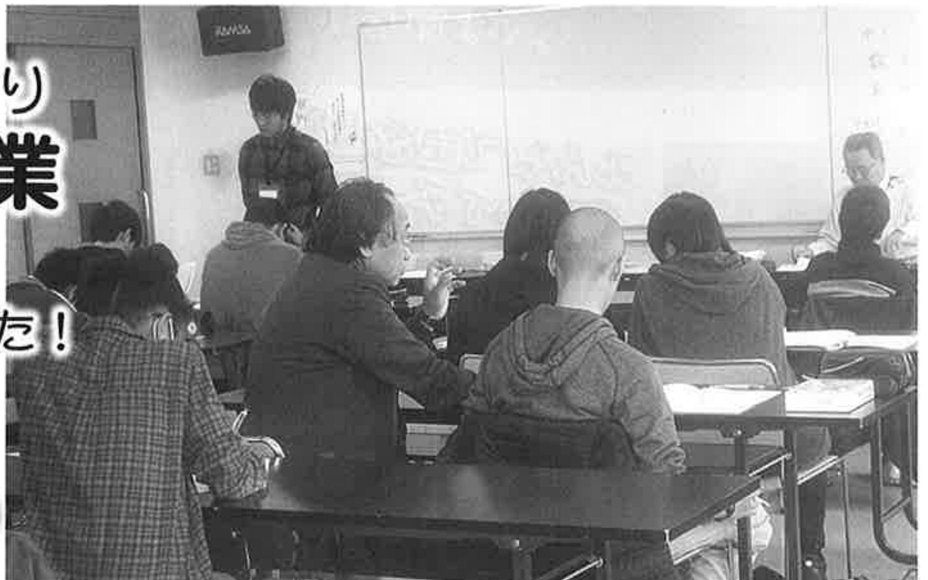
風花 かざばな

発行所
一般社団法人 苫小牧風花の会事務局
苫小牧市若草町3丁目3−8
苫小牧市民活動センター内
TEL 36-7800 FAX 82-8002
E-mail:kazabana-toma@room.ocn.ne.jp
URL http://www.tomaboshi-kazabana.or.jp/



平成26年11月より 学習支援事業 スタート

いよいよ始まりました！

中学生を随時募集しています

感謝、あらたなる一歩へ

理事長 甲谷 由美子

明けましておめでとうございます。

昨年は、地球温暖化の中でもかつて無い猛威を奮った異常気象（スーパー台風、土砂災害、豪雨等々）でしたが、今年は穏やかな一年でありますようにと祈念致します。

二十六年は母子寡婦福祉法制定五十年を迎えました。この福祉法制定迄の署名運動にご尽力された植田スミさんが九十八歳でご逝去されました。この運動は上川管内から始まり、全国に毎日毎日署名簿を届けたことでした。（道母連だより八十一号記載より）私達を守る法律や制度は先人の努力と忍耐で勝ち得たことを伝承し未来ある若人に継承するのが私達だと、認識を新たに意識を変えていかなければと思っております。

当会は、駅前バスターミナル売店を苫小牧駅前再開発事業の一環により閉鎖する運びとなりました。母子家庭の母親の就労の場として三十六年間営業して参りました。これまで継続出来たのは諸先輩、行政のお力添え、市民の皆様のご利用があってこそと感謝致しておりますが、寂しい限りです。しかし、新しく学習支援事業を始めました。ひとり親家庭の子供達は母親に迷惑を掛けないよう、進学に対して消極的になったり、精神的に不安定に陥る時期があります。また中学生の通塾費用の捻出の問題もあり、お母さんの頑張りを支えたいと模索した結果です。まずは勉強をする環境作りの一歩としてスタートしました。

そして、二十七年は北海道母子寡婦福祉連合会の創立六十周年記念の年です。札幌で大会が開催されます。皆さんもお祝いに参加しませんか。

私達ひとり親家庭を取り巻く環境は厳しい事に変わりませんが

手を伸ばせば仲間がいる。
一言話すと気持ちが楽になる。

そんな風花の会を誇りに思えるよう、皆さんと共に歩み続けていきたいと思っています。

奨学金お礼の文章

田中 香澄

こんにちは!!! お礼を言うのが遅れてすみませんでした。この度は奨学金をありがとうございました☺♪ いただいた奨学金でみんなと修学旅行に参加することができてとてもうれしく思います。ありがとうございます。これからも部活と勉強を両立して頑張りたいと思います。最後になりましたが、港祭りの時はありがとうございました!!! 来年も参加できればいいなと思ってます。本当にありがとうございました。

下川原 皐

お礼が遅くなり申し訳ありません。この度は、奨学金をありがとうございます。私は、苫小牧総合経済高等学校に通っています。学校では、沢山の検定を取得するので、その取得に奨学金を使わせて頂きます。私の母は昼夜働き、いつも大変です。今回、奨学金をくださったことにとても感謝しています！本当に、ありがとうございました。

舩木 匠

お礼が遅くなりましたが、この度は奨学金をありがとうございました。いただいた奨学金は来月の修学旅行のために使わせていただきます。これからも将来の目標を達成するために学業に力を入れていきたいと思います。本当にありがとうございました。

藤井 涼太

この度は奨学金を頂きまして本当にありがとうございました。私は現在高校一年生で秋に見学旅行があり、この奨学金は本当に助かります。とてもありがたく感謝しています。私も卒業後の進路の就職が出来る様に頑張りたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

富田 夏摘

お礼を言うのがおくれて申しわけございません。この度は奨学金をいただきありがとうございます。いただいた奨学金は、今年行く修学旅行のために使わせていただきます。皆様の支援に感謝し、精一杯楽しんできます。本当にありがとうございました。

諏佐 城一郎

この度は奨学金をありがとうございました。僕は高専に通っており、実験のレポートや国家資格の講習などに追われる毎日を送っています。時には、辛くて投げ出したくなることもありますが、これまで育ててくれた母のためにも、将来は大企業に勤めて母を安心させてあげたいです。そのために、いずれは大学へ進学したいと考えており、この奨学金は、参考書の購入などに使わせていただきます。これからも、自分に負けないように、日々精進していきたいと思います。本当にありがとうございました。

横山 楓

この度は、奨学金を頂き本当にありがとうございます。いただいた奨学金は、今年 10月に行く修学旅行のために使わせていただきます。皆様が支援してくださったことに感謝しながら、みんなと修学旅行楽しんできたいと思います!! 一生の思い出になると思います!! これからも成績を上げられるように勉学にはげみ、将来のためにも頑張りたいと思います。このような援助をしていただき本当に助かりました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

大島 実樹哉

この度は奨学金ありがとうございました。私は国立大学進学を考えており、その為の勉強に使わせて頂きます。自分が希望する大学に合格、入学できるよう尽力したいと思います。本当にありがとうございました。

森 秀昭

奨学金ありがとうございます。お礼を言うのが遅れてすいません。このお金は、専門学校に進みたいと思っているので、学用品などに使っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

中野 恋

お礼が大変遅くなり申し訳ありません。この度は奨学金をいただきありがとうございました。7月末から8月3日まで全国陸上競技大会（インターハイ）に出場することができおかげで山梨県までの旅費として使わせていただくことができました。本当にありがとうございました。今は大学進学のために勉強を頑張っています。これからもどうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

後藤 京香

お手紙遅く待ってしまい申し訳ございません。この度は奨学金、ありがとうございました。いただきました奨学金は10月に実施される修学旅行のお土産代や準備するものに、使わせていただきます。道外に出るのは中学生以来で、とても楽しみにしております。略儀ながら書面をもちましてお礼、申し上げます。
敬具

永田 祐太

お礼が遅くなり大変申し訳ありません。この奨学金は修学旅行のために使わさせて頂きました。皆様の支援に感謝し、これから頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

阿部 和也

お礼が遅くなり申し訳ありません。この度いただいた奨学金は修学旅行に使わせていただきました。これからも、成績を落とさないように今よりも上に行けるように勉強をがんばっていきたいと思います。本当にありがとうございました。

中村 裕人

この度は奨学金を頂きありがとうございます。現在、高校2年生で、バドミントン部に所属しています。毎日厳しい練習ですが、大好きなバドミントンを続けることができ、とても嬉しく思っています。この奨学金を無駄にすることなく今後も勉強と部活を両立しながら、立派な社会人になれるよう一日一日を大切にしていきたいと思います。お礼状が遅くなり、本当に申し訳ございません。

新職員紹介

小林 茉莉奈

はじめまして！平成二十六年八月から市役所売店で働かせて頂いております。まだまだ未熟な所がたくさんありますが、少しでも役に立てるよう精進していきたいと思います。ご迷惑おかけすると思いますが、これからよろしくお願い致します。

お知らせ

■ **ご寄付ありがとうございました**
・北海道コカ・コーラボトリング株式会社 様
・ほくしょう運輸株式会社 様
・合資会社名取深澤商店 様

■ **高齢者福祉センター祭**
9月3日・4日参加

■ **新入会員のお知らせ 八月〜十二月**
十八名の会員加入がありました。
※いつでも加入出来ます。ご連絡下さい。
事務局（三六―七八〇〇）迄

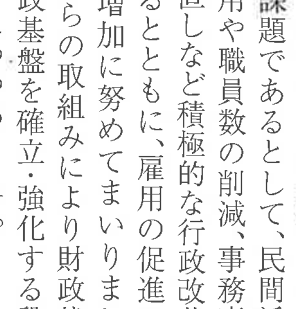
■ **行事予定**
・1月17日(土) 新年親睦会（ホワイトパークサンシャイン）
・2月21日(土)〜22日(日) 胆振単位会会長・事務局長・自立支援員会議（洞爺）
・3月1日(日) ひとり親家庭新入学お祝い会（市民活動センター）
・4月5日(日) 胆振管内母子寡婦福祉連絡協議会総会（室蘭）
・4月29日(水) 全道単位会会長会議（札幌）、結成60周年記念北海道母子寡婦福祉研修大会（札幌）
・6月7日(日) 一般社団法人苫小牧風花の会総会（市民活動センター）

編集後記

新しい年が明け、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年はソチオリンピックでの羽生選手の活躍に始まり師走に突然の総選挙、感動と驚きの一年となりました。今年はどんな年になるのだろうと思っています。

ご多忙にもかかわらず、原稿をお寄せいただきました皆様には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

風花の会によせて



苫小牧市 市長 岩倉 博文

新年明けましておめでとうございます。

苫小牧風花の会の皆様には、健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃より、本市の福祉行政に対し、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

「ふるさと苫小牧のために一生懸命いい仕事がしたい」との思いから、8年前、市政に挑戦し、市民の皆さんのご支持とご支援を賜り、三期目の市政運営を担うことになりました。

財政健全化が自身に課せられた最重要課題であるとして、民間活力の活用や職員数の削減、事務事業の見直しなど積極的な行政改革を進めるとともに、雇用の促進や税収の増加に努めてまいりました。これらの取組みにより財政状況は財政基盤を確立・強化する段階に移行しつつあります。

現状におきましては、様々な喫緊の課題もありますが、限られた財源の中で時代に対応した効率的かつ効果的な行政運営を目的として見直した予算を「ふくしのまちづくり」などの重点事業に付け替え、三期目の基本テーマを「誇れるまち苫小牧へ〜活気みなぎるふくしのまちづくり〜」と掲げました。

地域コミュニティが希薄になりつつある今こそ、お互いに声を掛け合い、助け合い、「ふくしの輪」を拡げていく「共助」の精神が必要な時代であると確信しております。

市政を運営するリーダーとして市民の皆さんから寄せられた期待にしっかりとお応えし、市民の皆さんが、そしてこどもや孫の世代が安心して生活できるより良い苫小牧づくりのため、市民の皆さんと対話を重ねながら様々な課題に対して全力でぶつかり、道を切り拓いてまいります。

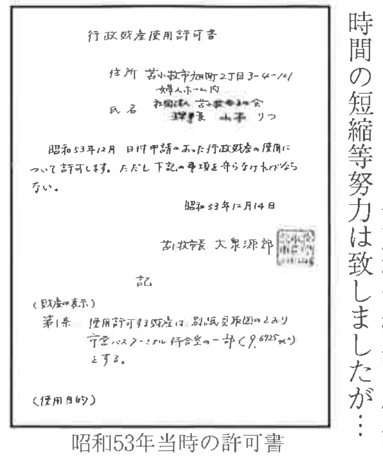
結びになりますが、福祉の充実のため日々活動されておられる貴会のご発展と役員・会員の皆さんの今後益々のご健勝を心より祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

バスターミナル売店閉店のお知らせ・お礼

ありがとうございました。

平成二十六年十月三十一日をもちまして駅前バスターミナル売店を閉店致しました。

この許可証を頂いて三十六年の長きにわたり行政のご支援と市民の皆様のご利用と共に歩んで参りました。開店当初は株式会社ホテル近藤様が麺類等販売しておりました。社会情勢の流れの中で、ホテル近藤様が撤退し営業時間の短縮等努力は致しましたが…



行政財産使用許可書
住所 苫小牧市旭町2丁目3-4-101 婦人ホーム内
氏名
昭和53年12月 日付申請のあった行政財産の使用について許可します。ただし下記の事項を守らなければならない。
昭和53年12月14日
苫小牧市長 大泉源郎
記
（財産の表示）
第1条 使用許可する財産は、別紙見取図のとおり市営バスターミナル待合室の一部（9.6925㎡）とする。
（使用目的）

昭和53年当時の許可書

元販売員のひとこと

・寂しいですね。近藤さんのおそばを食べて家路を急いだこともあり、懐かしいです。
・待合室のお客さんとの会話もいい想い出です。そうですか閉店ですか…
・冬になると学生さんが「肉まん一ヶ下さい」と美味しそうに食べてましたよ。…等

沢山の想い出を大切に。ご利用頂きました市民の皆様に感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

ひとり親家庭 日帰り旅行
旭山動物園へ行ってきたよー

平成26年9月14日(日)

初めての日帰り旅行

小林茉莉奈

風花の会に入会して、初めて参加した行事が旭山動物園親子日帰り旅行でした。旭山動物園に行くことが初めてで、子どもと一緒にワクワクしながらこの行事に挑みました。

朝、集合場所に集まりバスで動物園へ行きました。娘はしばらく外の景色を眺めていたけれど、私の気付かぬ間に前に座っている女の子と遊んでいました。子どもが自分でコミュニケーションをとって仲良くしていたことに驚きました。動物園に着くと、娘と二人で園内を歩き回りました。この日は天気にも恵まれていたので、動物達もぐったりモードでした。行列に並んだり同じ所を行ったり来たりして、私も娘もぐったりでした。初めて見る動物や可愛い動物が多く、娘も私も凄く楽しく過ごさせてもらいました。

このような行事に参加できる機会があれば、ぜひまた参加したいと思いました。そのときは、子ども同士で話したり出来るようになってるのかなあと期待です。

旭山動物園

工藤蒼生

九月十四日、旭山動物園へ行きました。かしきりバス一台にみんなで乗りました。

苫小牧を出発する時は少し寒くて天気が心配だったけど、旭川は気持ちの良い天気でした。

動物園について、みんなで写真をとってから、おべんとうを食べました。おいしかったです。

おべんとうのあとは三時間の自由時間だったので、ぼくたちはライオン、トラ、ヒョウのところからスタートして、キリン、カバ、フクロウ、ワニ、オオカミなど、色んな動物をみました。

キリンは元気よく動いて、まわりにお客さんがたくさんあつまっていました。他の動物は、ねていたり、ゴロゴロしていました。

サルのコーナーは、となりのオリのサルとケンカして、ほえたり、まったりとてもにぎやかでした。

売店でアイスやおみやげも買いました。あっという間の三時間でした。

楽しいバス旅行をありがとうございます。

親子フェリー旅行

協力：川崎近海汽船㈱

[10/24] 苫小牧港出発▸
[10/25] 八戸港到着▸
陸奥湊駅前朝市で朝食▸蕪島▸上ノ山観光農園にてりんご狩り体験▸
山の楽校にてそば打ち体験▸八食センター▸
三沢航空科学館▸イオンモール下田▸八戸港出発▸
[10/26] 苫小牧港到着

親子フェリー旅行に参加して

黒田友子

私の家は中1の女の子と中2の男の子の3人家族で、旅行に行く余裕もなく、たまたま広報を見て、親子フェリー旅行があるのを知り、すぐ応募し会員になりました。フェリー旅行は前々から行ってみたかったので、出発当日までとても楽しみにしていました。

出発当日は夜中でしたが、天気もよく船の上からの星がとてもきれいで感動しました。上の子供は興奮して一睡もしなかったようです。次の朝も天気にめぐまれ、青森の八戸市に到着し、始めに朝市で食事をして、次に有名な蕪島の神社に連れて行ってもらい、リンゴ狩りやそば打ち体験など、いろんな所に行かせて頂きました。

久々に子供達とかかわりをもつ事ができ、子供の楽しい笑顔も見れてとても楽しくすごさせて頂きました。

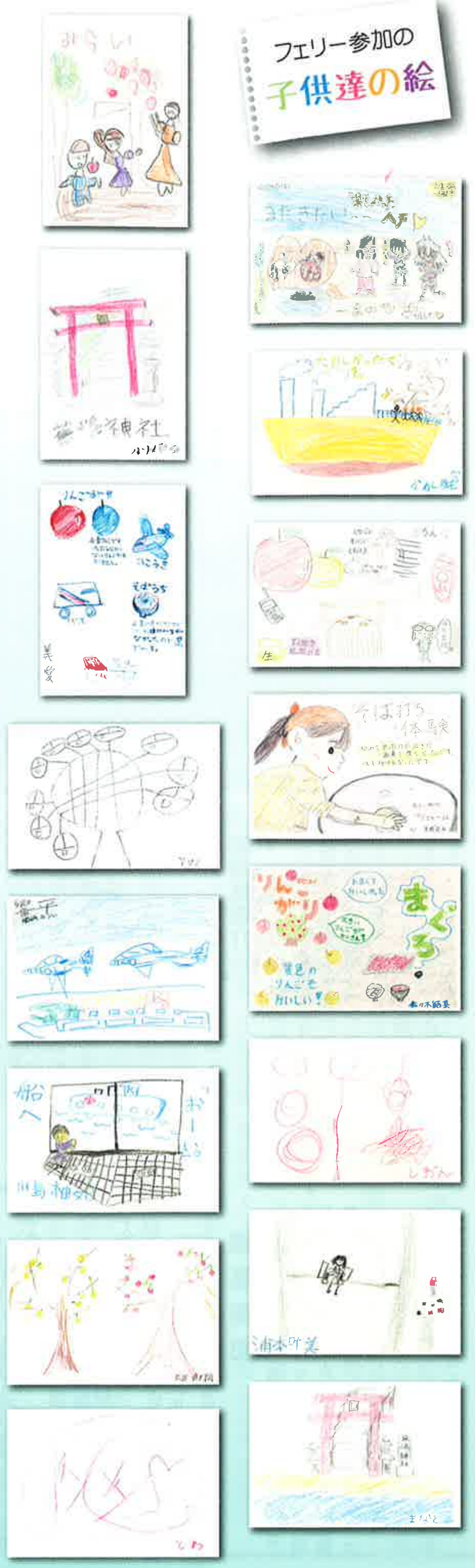
今回の旅行に参加させて頂き、川崎近海フェリーの皆様そして風花の会の方々に大変お世話になりありがとうございました。

楽しかったフェリー旅行

髙橋玲美

フェリーに乗って八戸に行った。午前七時半ごろに八戸についた。まず市場で朝食をとった。そこからバスに乗り神社に行った。おまいりをしておみくじをひいた。そしてバスに乗りリンゴ狩りをし次に昼食で新蕎麦を初めてつくって食べた。おいしかった。次は、科学博物館に行った。飛行機の模型やジェット機の模型があった。すごくリアルだった。そして八食センターへ行った。青森なのでリンゴのキーホルダーなどを買った。初めて行った青森ですごした1日はとても楽しかったのでまた行きたいです。

フェリー参加の子供達の絵



全国母子寡婦福祉研修大会に参加して
第58回 東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会

田湯良子

九月二十七日、二十八日に秋田県秋田市にて、一三〇〇名の関係者が集まり、研修大会が開催されました。苫小牧からの参加は、十名でした。

研修大会は午後より始まり、秋田県母子寡婦福祉連合会会長の開会宣言の後、主催者挨拶、行政説明等に続いての研修討議では、「活かそう自立支援策 目指そう正規雇用」「母子と寡婦 共に育む子どもの未来」の二つのテーマに添って六名の方の発表がありました。

その中でも印象に残っているのは、兵庫県の方の発表で、兵庫県の一部地域で、今年度の七月から母子医療が改悪されたということでした。助言者からのアドバイスの後、会場の川崎市の方や、広島市の方からは、「署名を集めて提出してはどうか」などの意見もあり、発表者も勇気づけられ、会場からは賛同の拍手もあり、皆が一つになったように思われました。

住んでいる場所が違っても、同じ悩みを抱えていたり、努力をされている発表を聞き、自分も勇気を戴きました。この大会に、参加させて戴き本当にありがとうございました。

平成26年9月27日(土)～28日(日)

全道四ブロック研修会に参加して

泉田政子

十月十八、十九日の二日間洞爺で全道四ブロック研修会が開催されました。

私は初めての参加で、全道大会を想像していましたが、テーブルの並べ方から全く違うので少々戸惑いを隠せませんでした。十人程が一つのテーブルを囲みディスカッション方式だった為、テーブルに座った人達の意見をまんべんなく聞くことが出来ました。私のテーブルは苫小牧も他地区の方も一人ずつだった為、より多くの地区の方の実情を深く知ることができました。若年層の会員が増えず全体的に高齢化が進んでいて、会員数が減って会として立ち行かなくなるかもしれない不安等を抱えているようですが、伊達地区は、若年層の会員が増えて同時に寿退会も数名いて活気があるようです。苫小牧も若年層は行事の度に数名入会しているので、魅力的な行事を今まで以上に考えていかなくてはと思いました。

参加させて頂きとても良い経験をすることができました。

社会福祉功労賞受賞おめでとうございます

平成26年11月25日市内のホテルにて表彰式が行われ、社会福祉活動に長年寄与した団体・個人それぞれに賞状や感謝状が手渡されました。